

平成25年度 研究テーマ一覧

幼稚園	発達障がいのある幼児一人一人の教育的ニーズを把握し、適切な支援を通して、幼児の安定と、充実した園生活を目指す
	一人一人のよさを引き出し、伸ばすための教育活動を推進する
	効果的な園内委員会のもち方について
	幼児一人一人の実態を教職員全員で把握するとともに、個々の実態に即した適切な支援や環境作りに努める
	個別に応じた支援のあり方とクラス経営
	子どもや保護者の「困り感」に寄り添う特別支援教育の推進—気づきを支援に活かす—
	個別の教育支援計画を作成し、実践していく中で、より適切な支援のあり方を探り、小学校への連携を図る
小学校	支援を要する児童の支援方法と教材の研究
	発達障がいのある児童への理解と支援
	学習面・行動面・対人関係において課題のある児童、あわせて外国にルーツをもつ児童の理解とその支援の方法、内容について研究する
	児童一人一人の発達課題を明確にし、ニーズに応じた個別支援のあり方を探る
	特別支援教育を人権教育重点課題とし、ユニバーサルデザインの教育を推進していく
	発達障がいのある児童への、ファーストアクションを就学直後に持ち、有効な支援につなげる—発達障がいの可能性のある児童への教職員の一致した認識と、学校の支援体制を作るために—
	障がいのある児童が自らの可能性を伸ばし、自立を身に付けると共に、社会に参加していくために必要な知識や技能、態度を育てる
	児童の成長を願う網づくり—発達障がいのある児童を支える支援体制づくりを通して—
	障がい者理解を深めるとともに「ちがいを豊かさにとらえながら共に生きようとする力を育む—児童が自分のもちあじを活かした将来展望をもち、その実現に向けて系統性のある指導・支援の充実を図る—
	障がいのある児童の実態把握と障がい理解に努め、一人一人の発達段階に即してのびのびと活動できる効果的な支援のあり方を身につける
	共に育ち、共に学び、共に生きるための取り組みを進める
	児童自身が感情や行動をコントロールし、「伝え合う力」を育てるための児童理解に基いた指導や支援法の工夫
	共に学び、共に育ち、共に生きる力を育てるための支援のあり方を研究する
	児童一人一人の実態を把握し、計画的な指導・支援に努める
	一人一人のニーズを踏まえた指導を推進し、楽しい学校生活を送ることができるようにする—一人一人の児童の状態を正しく理解し、支援のあり方について研究する—
	児童一人一人の教育的ニーズに応じた適切な教育支援を行う
校内における発達障がいのある児童への支援体制の在り方を考える	
発達障がいのある児童への、よりよい指導、よりよい支援を求めて	
児童の学校生活の質の向上と成長の為に、それぞれの発達に応じた教育環境を整える	
中学校	個に応じた適切な指導とは何か—個々の教育的ニーズに応じた支援の形—
	発達に課題のある生徒に焦点をあてた小中一貫した教育をめざして
	特別支援教育を深化充実及び、発達上の課題を抱えた生徒の理解と包括的支援
高等学校	個別の教育支援計画等の活用による校内支援体制づくり